

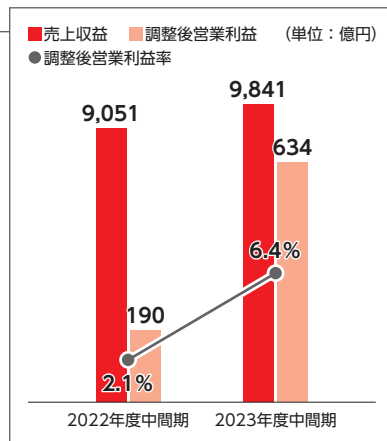
セグメント別の概況

※2023年度第1四半期決算発表（2023年7月）より、過年度も含めて、新セグメントでセグメント情報を開示しております。

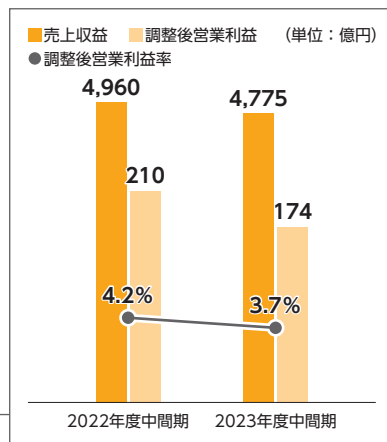
サービスソリューション

「サービスソリューション」の売上収益は、790億円の増収となりました。グローバルソリューションでは、「Fujitsu Uvance」を中心に増収となりました。「Fujitsu Uvance」の売上収益は国内外でのDX・気候変動対応等の社会課題解決に向けた取り組みによる需要を取り込み、前年同期比で63%の伸長となっています。リージョンズ（Japan）では、国内の公共およびヘルスケア分野におけるDX・モダナイゼーション商談が活発化し、増収となりました。リージョンズ（海外）では、為替影響を背景に増収となりました。調整後営業利益は、上記の増収効果に加え、グローバルデリバリーセンター（GDC）※の活用や開発プロセスの標準化による採算性改善により、前年同期比で増益となりました。「Fujitsu Uvance」のオフリング開発および人材育成やセキュリティ強化等の成長投資も積極的に実施しております。

※グローバルデリバリーセンター（GDC）：当社が世界に展開している、オフショア開発その他のサービスの提供を行う拠点。

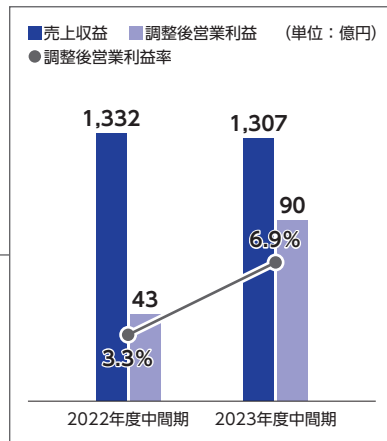


| (単位：億円) | 売上収益内訳 | | 調整後営業利益内訳 | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 2022年度中間期 | 2023年度中間期 | 2022年度中間期 | 2023年度中間期 |
| グローバルソリューション | 1,842 | 2,177 | △134 | △26 |
| リージョンズ（Japan） | 5,489 | 5,711 | 357 | 722 |
| リージョンズ（海外） | 2,635 | 2,884 | △33 | △62 |
| セグメント内消去 | △915 | △932 | - | - |



ハードウェアソリューション

「ハードウェアソリューション」の売上収益は、部材供給不足による製造販売数量への影響が解消し、サーバおよびストレージの売上が増加したものの、モバイルシステムおよびフォトニクスシステムにおける前年度の高い需要の反動減により売上が減少し、大きく減収となりました。調整後営業利益は、上記の減収に加え、開発投資の拡充により減益となりました。

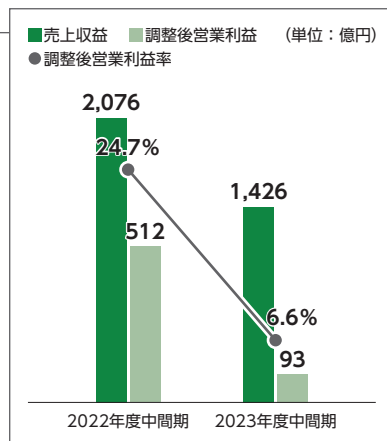


ユビキタスソリューション

「ユビキタスソリューション」の売上収益は、減収となりました。調整後営業利益は、国内・海外ともに為替変動による調達コストの増加が続いたものの、コストダウンや価格転嫁といった取り組みが進み、前年同期比で増益となりました。

デバイスソリューション

「デバイスソリューション」の売上収益は、半導体パッケージの低調な需要が継続し、減収となりました。調整後営業利益は低調な需要に伴う工場操業の低下の影響もあり、前年同期比で大きく減益となりました。



詳細は、当社ホームページ（<https://pr.fujitsu.com/jp/ir/finance/>）に掲載の「2023年度 第2四半期 決算概要」をご参照ください。

